

令和7年2月25日

市政記者クラブ 様

交通局 営業統括部乗客誘致推進課
(松村 972-3939)

～29年間、ありがとうございました！～
「市営交通資料センター」閉館のお知らせと
閉館記念企画の実施について

- 平成8年（1996年）3月に開館した展示施設「市営交通資料センター」は、令和7年3月31日（月）をもって閉館することとなりました。
- 閉館に向けてラスト1か月となる3月1日から3月31日までの間、ご来館いただいたお客さまへの感謝を込めて、記念企画を実施します。
- 記念企画では、記念スタンプ台紙の配布や来館者が市営交通資料センターの思い出を綴るノートの設置などを行い、閉館までの最後の1か月間を盛り上げます。ぜひご来館ください。

1 期 間

令和7年3月1日（土）～同3月31日（月） 午前10時から午後4時
※水曜日休館、入場無料

2 場 所

市営交通資料センター
(名古屋市中区丸の内三丁目10番4号 丸の内会館6階)

3 内 容

- (1) 記念スタンプ台紙の配布
表面に館内風景を、裏面に来館記念スタンプ押印欄を印刷した台紙を希望者に配布します。(お一人様1枚、先着2,000名)
- (2) ノートの設置
市営交通資料センターに関する思い出等をご記入いただくノートを設置します。
- (3) 来館記念カードの全種類配布
通常、日替わりで1種類配布しているカード(全21種)を、希望者に全種類配布します。(お一人様1セット、無くなり次第終了)
- (4) 蔵出しグッズの販売
カプセル自販機で過去のグッズを販売します。限定500個。
- (5) 駅スタンプの特別設置
通常、月替わりで路線ごとに設置している以前使用していた地下鉄駅スタンプを全路線分設置します。

(参考) 市営交通資料センター

市営交通に関する資料を収集し体系的な整備を行い、イベント・年史の作成・広報業務の効率化などに役立てるとともに、これらの資料を市民・利用者に公開し交通事業に対する理解を深めてもらうため、平成8年（1996年）3月27日に開館。

館内には、鶴舞線を走行する本物の3050形の運転台を使用した列車運転シミュレータや当局の古い刊行物や資料、国内外の交通事業に関する図書・文書などを約2万点保存。図書・文書は、来館者が閲覧できるようになっている。また、市営交通に関する昔懐かしい資料物品や写真パネルなどを展示している。

開館以来の入場者は、延べ44万人以上。

<交通アクセス>

(地下鉄)

名城線「名古屋城」駅下車 4番出口より徒歩約10分

名城線・桜通線「久屋大通」駅下車 1番出口より徒歩約10分

鶴舞線「丸の内」駅下車 1・2番出口より徒歩約10分

桜通線「丸の内」駅下車 4番出口より徒歩約10分

(市バス)

名古屋駅方面から基幹2号系統 大津通停より徒歩約5分

名古屋駅方面から幹名駅1号系統 大津橋停より徒歩約5分

栄方面から基幹2号系統 大津通停より徒歩約5分

栄方面から栄11号系統 大津橋停より徒歩約5分



平成8年の開所式の様子



館内の様子（現在）